



AIR事業アドバイザー 西本 幸弘（バイオリン）

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業後、英国王立北音楽院にて首席榮譽付ディプロマ取得。在英時には、英国国内やイスラエルなどをはじめとする多くの音楽祭などに招致され、著名なアーティストとの共演も数多い。イギリス・オーストラリア両国国営放送(BBC、ABC)に出演。

帰国後は、活動テーマ《VIOLINable》を掲げ、幅広い活動を行っている。2014年より、ソロリサイタルツアーを毎年開催し、同時に東日本大震災復興プロジェクトを立ち上げ、現在も活動継続中。リサイタルのライブ録音CD『VIOLINable ~discovery~vol.1~10』をフォンテックよりリリース。

現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団・九州交響楽団、両楽団コンサートマスター。Datefmエフエム仙台『TOHKnet Sound Pizz.』、TBC東北放送『日立システムズエンジョイ！クラシック』番組DJ。令和元年度『宮城県芸術選奨新人賞』受賞。近年は、福岡県AIR事業アドバイザーを務めるなど、アドバイザーやコンサートプロデュースも積極的に行っている。



吉岡 知広（チェロ）

桐朋女子高校音楽科（共学）を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。2011年よりドイツ、ライプツィヒ音楽演劇大学大学院に在学するとともに、ライプツィヒ・ゲヴァントハウスオーケストラと学生契約を結び在籍。

現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団に首席チェロ奏者として在籍。また2020年より仙台銀行ホール・イズミティ21コンサートシリーズ『イズミノオト』の企画コーディネーターを務める他、国内の様々なオーケストラの客演首席奏者など幅広く活躍している。



大井 駿（ピアノ）

1993年、東京都出身。2022年、第1回ひろしま国際指揮者コンクールにて第1位ならびに細川賞を受賞。2025年、第21回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて第2位ならびに古典派交響曲ベストパフォーマンス賞を受賞。

パリ、ザルツブルク、ミュンヘン、バーゼル、ヴェネツィアにて指揮、ピアノ、古楽器を修める。これまでに都響、読響、東響、東フィル、群響、京響、大阪フィル、広響、モーツァルテウム管、マイニンゲン管、ポルト響、アルメニア響などと共演するほか、オーストリア国営放送ORF、テレビ朝日「題名のない音楽会」などのメディアにも多数出演。

AIR事業とは？

「芸術による交流促進事業（AIR：アーティスト・イン・レジデンス）」とは、「ワクワクした地域づくり」と「アットホームな受け入れ環境づくり」による移住定住の促進を目的として、地域に一定期間滞在するアーティストが地域住民との交流を通じて芸術活動を行う取り組みです。

令和7年度も3名の音楽家が東峰村、添田町に1ヵ月程度滞在し、地域との交流を通して作曲活動を行っています。この曲は令和8年3月1日（日）添田町オーケストラで開催される演奏会にて九州交響楽団にご協力いただき披露されます！



＼ AIR事業HPはこちら ／



＼ 滞在・交流、その他の情報ははこちら ／



Instagram



Facebook



X